

講座を終えて感じたことなどについて話し合う参加者



「いつまでもイキイキと暮らす 支え合い講座」(全4回)が閉講

2月24日、ふれあいセンターで「いつまでもイキイキと暮らす支え合い講座」(第4回)が行われました。これは、町社会福祉協議会と地域包括支援センターの共催により、昨年の12月から始まった連続講座です。最終回となったこの日は、参加者が講座以外で1月～2月の間に行ったボランティア体験の様子をスライドショーや発表で振り返りました。その後、グループごとに講座や体験の感想や今後の抱負などを話し合い、発表することで支え合いの必要性を共有しました。

講座の最後には、講師の十文字学園女子大学の佐藤陽先生から、「支えられる側の気持ちや立場の視点も考えることで、支え合いになる」「ボランティア活動は自分が楽しむことが大事」「次世代を担う子供たちとの交流も大切」などのご意見をいただきました。

Voice 講座を終えて感じたことや考えたことについて、参加者の声を掲載します。

- ◆講座を通じて、色々なグループや活動があることを知り、心強く思いました。
- ◆町の高齢者の現状が理解できました。
- ◆ボランティアは無理なく楽しく、自分らしく関わったり参加したりすることが大事だと分かりました。
- ◆自分が輝くことが、活動を長く続けられるヒケツ。支えているのではなく、実は支えられていることに気づきました
- ◆ボランティアや地域の集まりに男性が少ないので、何とかつながりを広げたい。
- ◆今後も、情報共有や情報交換の場が必要だと感じます。
- ◆子どもを巻き込めば、その親も参加しやすくなると思う。

※発言内容を一部抜粋・編集してあります。

犯罪情報の住民提供等に関する 協定書締結式

町と西入間警察署、西入間広域消防組合、鳩山町区長・自治会長会の4者は、3月16日、町役場で「犯罪情報の住民提供等に関する協定」の締結式を行いました。

この協定は、4者が連携して、地域住民に対する犯罪情報の提供や注意喚起を行うことで、住民等を犯罪被害から守ることを定めています。今後は、防災無線を積極的に活用するほか、関係機関を加えた協議会を立ち上げ、住民生活の安全・安心のために必要となることを、定期的に意見交換していきます。

(写真右から) 田邊憲一署長、小峰孝雄町長、藤山光彦会長(消防長は所要のため欠席)



ひな祭りイベントでにっこり 「はーとんカフェ今宿」開設2周年

3月8日、高齢者を中心としたつどいの場所である「はーとんカフェ今宿」で、開設2周年記念の「ひな祭りイベント」が開催されました。同カフェでは、定期的にボランティアが中心となって小イベントを開催するほか、訪れる人たちが同士が気軽にしゃべりする場などを提供しています。

当日は、参加した皆さんが折り紙で雛人形を折り、「鳩山町のお雛様ができた!」と壁面に飾りました。また、ボランティアが行う手遊び歌や手品の披露で童心に戻り、笑顔で楽しいひと時を過ごしました。

手遊び歌や手品を楽しむ参加者



思い出と期待を胸に、新たな門出の日 町内の各学校・幼稚園で卒業式

3月15日、鳩山中学校で卒業式が行われ、卒業生が思い出いっぱいの学び舎から巣立ちました。

式では、田中校長から「人のためや社会に貢献するため、ということをお忘れずに、それぞれの夢に向かって全力で粘り強く進んでほしい」とエールが送られました。さらに、参列者から卒業生に向け、「疑問に感じたことを最後まで追求してほしい」「苦しいときは学校生活で受けた愛情や温かさを思い出し、たくましく生きてほしい」など、激励の言葉が贈られました。そして、卒業生を代表して、矢口瞳さんが3年間の思い出を振り返り、恩師や保護者、在校生らに感謝の言葉を述べると会場は感動に包まれていました。

また、3月18日には鳩山幼稚園で卒園式が、3月24日には町内3つの小学校で卒業式が行われ、卒園児・卒業生らが思い出の詰まった場所から卒業すると同時に、4月からの新たな生活の第一歩となる門出の日を迎えました。

なお、本年度の卒業生数は次のとおりです。鳩山幼稚園：23人、亀井小学校：17人、今宿小学校43人、鳩山小学校：42人、鳩山中学校：114人



多くの拍手が送られる中、卒業生は堂々と思い出の詰まった式場を後にしました(鳩山中学校)



最後の合唱も、園児は元気に歌い上げました(鳩山幼稚園)



鳩山町チームの皆さん。今回は、22チーム中第11位でした。

全22チームがたすきをつないだ 第32回比企郡駅伝競走大会

3月6日、「第32回比企郡駅伝競走大会」が開催され、比企郡内から22チームが、鳩山町からも1チームが出場しました。選手らは、小川町役場をスタート・ゴールとして、ときがわ町、嵐山町にわたる7区間29.8kmのコースを全力で疾走し、ゴールまでたすきをつなぎました。

なお、大会の結果は以下のとおりです。**【優勝】**埼玉滑川走友会a(1時間35分39秒)、**【準優勝】**嵐山町A(1時間37分09秒)、**【第3位】**吉見陸協A(1時間38分47秒)

延べ4回に渡り高齢者らが生涯学習 寿大学ステージ発表会・閉講式

学習意欲の高い高齢者がいきいきと充実した生活を送れるよう、生涯学習を推進する目的で開催している寿大学の閉講式が、3月11日、町文化会館で行われました。

平成27年度は、町の高齢化の状況や地域福祉に関すること、振り込め詐欺防止に関することなどを学んだほか、「人権問題を考える町民の集い」への参加や、親睦を深める町外研修を実施しました。最終日には、受講生による「ステージ発表会」が行われ、計12人がカラオケや舞踊で来場者を魅了しました。



今年度は、207人に皆さんが修了証書を受け取りました。